



まだ誰も知らない安心を、ともに。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

ベルマーク 152 万点をベルマーク教育助成財団へ寄贈 ～大規模自然災害に被災した学校へ貢献～

2022年8月23日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、2021年度に収集したベルマーク約152万点をベルマーク教育助成財団（以下、ベルマーク財団）、および地域の学校へ寄贈しましたので、お知らせします。

大規模自然災害で被災した地域の学校へ寄贈する活動は2011年から実施しており、寄贈した点数は累計で2,200万点を超えました。

1. ベルマーク寄贈の背景

当社は、「すべての子どもに等しく豊かな環境で教育を受けさせたい」というベルマーク財団の理念に賛同し、2000年4月に業界唯一の協賛企業としてベルマーク運動に参画しました。

寄贈したベルマークは、1点＝1円のベルマーク預金に換算され、一輪車や児童書籍等、学校設備や教材の購入費用として、全国の学校で子どもたちのために大切に活用されてきました。2011年3月に発生した東日本大震災以降は、主に大規模自然災害で被災した地域の学校を対象に寄贈しています。

なお、ベルマークの収集は当社のみならず、当社代理店・扱者、取引先企業といった全国の5,400社を超えるベルマークサポーターやお客さまとともに実施しています。

2. 2021年度収集・寄贈の取り組み結果

- (1) 寄贈ベルマーク点数 **152 万点**
 ①被災地の学校への寄贈分 145 万点
 ②地域の学校への寄贈分 7 万点

(2) 寄贈先

被災地の学校への寄贈分145万点については、ベルマーク財団を通じて寄贈します。



6月28日に開催されたベルマーク大使就任式

※ベルマーク大使就任式の詳細はベルマーク財団HPをご参照ください

(<https://www.bellmark.or.jp/sponsor/news/30005217/>)

3. 今後の展開

昨今の大規模自然災害等の影響を受けている子どもたちの学校生活の充実につながるよう、2022年度も継続してベルマーク収集寄贈活動をすすめていきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組みます。

